

委任状の提出について

口座名義が債権者の社名と同一であれば、委任状がなくても、その口座に振込むことができます。同一法人への支払いが明確でない場合は、委任状を提出してください。

【委任状が必要な場合】

- ・請求書に第三者の口座への振込みの表記があるとき
- ・同一法人への支払が明確でないとき

例)会社名の表示がなく、個人名のみで口座名義であるとき

例)債権者名（請求者）が「社会福祉法人〇〇会 理事長 調布太郎」で、振込先が「特別養護老人ホーム△△荘」であるとき（同一法人への支払いであることが不明確であるため、委任状が必要）

【委任状が不要な場合】

- ・同一法人への支払が明確であるとき

例)債権者名（請求者）が支店で振込先が法人
(株) 〇〇会社△△ 支店から〇〇会社へ

例)債権者名（請求者）が法人で振込先が支店長名義
(株) 〇〇会社から〇〇会社△△ 支店 長×××× へ

- ・債権者登録で口座情報も登録してあるとき

【委任状の記載要件】

委任状は、本来委任者が作成するものなので、以下の1～8の要件を満たすものであれば構いません。

- 1 委任者の住所・氏名（押印必要）
- 2 委任する相手方（代理人・受任者）住所・氏名
※ 法人の場合は会社名等
- 3 「委任します」という文言
- 4 委任事項（〇〇に伴う請求・受領・口座振込・返還に関する一切の権

限，等)

5 委任期間

6 委任状の作成日

7 振込先（支払を伴うもの）

8 委任状のあて先（調布市長あて）

参考様式は以下のとおりです。

令和 年 月 日

委任者 所在地
法人名
代表者名

⑩

委任状

(施設名・代理人名等)

(住所)

私は

を代理人と定め、令和2年度調布市社会福祉法人等による生計困難者等に対する介護保険サービスに係る利用者負担額軽減制度事業補助金に係る下記の権限を委任します。

なお、下記の口座に、調布市社会福祉法人等による生計困難者等に対する介護保険サービスに係る利用者負担額軽減制度事業補助金が振り込まれたときは、同時に調布市から受領したものとします。

記

1 補助金の受領・口座振込に関すること。

振込先	金融機関名		銀行 信用金庫 信用組合 農業協同組合 労働金庫		本店 支店 出張所
	預金種目	普通 ・ 当座 ・ 貯蓄	口座番号		
	口座名義 カタカナ記入				

記入例

令和3年 4月 5日

委任者 所在地 調布市小島町2丁目35番地1
法人名 社会福祉法人〇〇会
代表者名 理事長 調布 太郎

代表者
印

請求書の債権者と同じ
ものを記入

委任状

(施設名・代理人名等)

(住所)

私は 特別養護老人ホーム△△荘 施設長 調布次郎 調布市小島町2丁目35番地1 を代理人と定め、令和2年度調布市社会福祉法人等による生計困難者等に対する介護サービスに係る利用者負担額軽減制度事業補助金に係る振込先の口座名義 ます。
どおりに記入 調布市社会福祉法人等による生計困難者等に対する介護保険サービスに係る利用者負担額軽減制度事業補助金が振り込まれたときは、同時に調布市から受領したものとします。

記

請求書の振込先と
同じものを記入

1 補助金の受領・口座振込に関すること。

振込先	金融機関名	〇〇〇〇	銀行 信用金庫 信用組合 農業協同組合 労働金庫	〇〇	本店 支店 出張所					
	預金種目	普通・当座・貯蓄	口座番号	1	2	3	4	5	6	7
	口座名義 カタカナ記入	トクベツヨウゴロウジンホーム △△ソウ シセツチョウ チョウフ ジロウ								